

七飯町地域公共交通活性化協議会 第4回会議について

開催日	平成21年1月27日(火)
開催場所	七飯町文化センター2階 201会議室
協議事項	<ol style="list-style-type: none">1 アンケート集計結果の説明について2 アンケート詳細分析(クロス集計)結果について3 七飯町コミュニティバス導入検討における収支試算書(概算)の説明について4 今後の予定について(案)5 地域公共交通活性化・再生総合事業事後評価(案)について6 規約の改正について
協議結果	協議事項は全て承認されました。

七飯町地域公共交通活性化協議会 第4回会議概要

〔委員〕

アンケートの詳細分析について、不十分である。了承が得られるのであれば、こちらでも協力したい。

収支試算書について、コストのシミュレーションが十分されていない。コミュニティバスは自主運行などの方法もあるので、検討して欲しい。

〔事務局〕

ご協力いただけるのであれば、ご協力いただきたい。

運営方法については、試算書に記載されていないものも検討していきたい。

〔委員〕

アンケート結果において、大沼地区が他と違った結果が出ているが、交通事情など特殊な地域事情があると思うので、特別に対処して欲しい。

〔事務局〕

アンケート結果の地域差については、各地域の地域事情が結果に出ていると思うので、ご理解いただきたい。

〔委員〕

バス事業者としての意見を言わせていただければ、バスの運行というのは非常に厳しく、撤退傾向にあるのは明白である。コミュニティバスというのは地域の皆さんがどう育てていくかが重要であり、議論を深めていくことが大切である。

〔事務局〕

そのようにしてまいりたい。

〔委員〕

収支試算書に町内を4地域に区分しているが、どのようにだしたのか。

また、条件についても根拠等をよく検討すべきでは。それに赤字に対する考え方もお聞きしたい。

〔事務局〕

地区はアンケートの結果から集約している。条件については、概算ということでご理解いただきたい。赤字については、試算書だけ見るとこの赤字では運行は無理だが、地域の交通手段をどのように確保するかは重要なことであり、検討を続けていきたい。

〔委員〕

コミュニティバスと函館バスで、定期券など連携できないだろうか。

〔事務局〕

バス事業者と検討していきたい。

〔委員〕

地域公共交通活性化・再生総合整備事業事後評価について、協議会の運営方法に若干意見もあるのだが、これで提出するのか。

〔事務局〕

事業が終了していない状態では出さなければならず、ご意見もあると思うが、時間も限られていることからご理解いただきたい。